



県内経済の動き

概況

〔6月～8月の動き〕

足踏み状態が続く

鉱工業生産指数（6月）は弱含んでいる。百貨店・スーパー販売額（7月 全店ベース）は7カ月連続で前年を下回った。「軽」を含む乗用車の販売台数（8月）は26カ月連続で減少したが、新設住宅着工戸数（7月）は2カ月ぶりに前年比増加した。公共工事（7月 保証対象請負総額）は7カ月ぶりに前年を下回り、有効求人倍率（7月：1.26倍）は、前月比横ばい。8月の企業倒産件数は46カ月連続1ケタ台で推移。

県内経済は、依然として足踏み状態が続いている。

（厚地）